

化学療法プロトコール

申請日： 令和 5年3月31日 申請医師： 箱崎 将規
診療科： 外科 癌腫： 大腸がん
実施区分： 入外共通

| | | |
|--------|---------|------------------------------------|
| 管理番号 | C030131 | レジメン名： Bev+SOX(CVポート用)(TS-1:100mg) |
| 1コース期間 | 3週 | 総コース数 |

備考：

TS-1投与基準:BSA<1.25㎡・・・40mg/回1.25㎡≤BSA<1.5㎡・・・50mg/回1.5㎡≤BSA・・・60mg/回・ペバシズマブ投与初回の投与時反応に注意・オキサリプラチンによる急性の神経障害は投与後数日間に出現しやすい。また、遅発性の末梢神経障害は用量依存性である。Grade3以上で休薬。・オキサリプラチンによるアレルギー症状は初回投与時から出現しやすい。特に6コース以降注意。発現時間は投与30分以内が多い。・前コースでGrade4の骨髄抑制やGrade3以上の下痢出現時はTS-1やオキサリプラチンの1段階減量を考慮。・尿蛋白2+以上でペバシズマブ休薬。

| 番号 | 薬剤名 | 基準投与量 | 投与量上限 | 規格 | 投与方法 | 投与スケジュール(day1等) |
|----|----------|-------------|-------|----|------|-----------------|
| 1 | ペバシズマブ | 7.5 mg/kg | | 自動 | 点滴 | day1 |
| 2 | オキサリプラチン | 130 mg/㎡ | | 自動 | 点滴 | day1 |
| 3 | ティーエスワン | 100 mg/body | | 自動 | 内服 | day1～day14 |

備考：

実施内容

| | |
|--|--|
| <p>day1 処方 〈内服〉 臨時 〈4mg〉 テキサドロン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 朝 昼 食後30分 2日 〈内服〉 臨時 ティーエスワン 100 mg/body 朝 夕 食後30分 14日</p> <p>注射 <input type="checkbox"/> 外来 化学療法実施 〈1〉 点滴 セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用 〈2〉 点滴 ペバシズマブ 7.5 mg/kg セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆初回90分・2回目60分・以降30分で点滴 〈3〉 点滴 ゲテトロン点滴静注バッグ 3mg/50mL「HK」 1袋 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 テキサト注射液 3.3mg/1mL 1A ☆15分で点滴 〈4〉 点滴 オキサリプラチン 130 mg/㎡ ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ☆120分で点滴</p> | |
|--|--|